

交渉速報

J R 貨物労組 中央本部業務部

2022年5月25日

No.17

2022年度夏季手当を申し入れる！！

基準内賃金×2.9カ月

回答指定日 6月17日(金) 支払指定日 7月8日(金)

～2022年度 夏季手当第1回交渉報告～

中央本部は5月24日、申第9号「2022年度夏季手当の申し入れ」に基づく団体交渉を行ないました。申し入れにあたり以下の項目を訴えました。

- ① 会社は2022年度事業計画を策定し、「安全は鉄道事業の存立基盤であり、人命を守るということである。」として、すべての安全を最優先とすること。長期ビジョン2030の2年目として、4つの価値を実現するとしている。組合員は計画達成にむけて必死に尽力している。
- ② 指定公共機関の使命を果たすため、私たちは運輸・物流のエッセンシャルワーカーとして新型コロナウイルス感染の不安の中で奮闘している。相次ぐ輸送障害に対しても、安全確保や安定輸送の確立にむけて、組合員は日夜奮闘している。
- ③ 2022年3月期の決算は、単体では最小限の赤字に抑え、連結では2億円の黒字を達成している。組合員のモチベーションの向上と生活改善のため、また物価高騰により生活が厳しくなっており、生活給の一部である期末手当の満額支給が必要不可欠である。
- ④ 会社は組合員のおかれた現実を真摯に受け止め、誠意ある団体交渉を行ない、納得できる夏季手当の回答を示すことを要請する。

これに対して会社は次のように回答しました。

- ① 新型コロナウイルス感染症の影響は減少傾向にあるが、新たな変異株が出現しており、まだ拡大が懸念される。引き続き、職場での感染予防対策を徹底し、指定公共機関として使命を果たして頂いていることに、改めて感謝申し上げます。
- ② 2021年3月度決算は、単体では赤字であったが、なんとか連結で黒字を確保することができた。
- ③ 今年度の運輸収入は4月、5月の収入が対計画を下回っており厳しい状況である。まだまだ新型コロナウイルスの影響がマイナスに働いている。
- ④ 貴組合からの申し入れを受け、回答指定日までの約1カ月間、緊張感を持って真摯な交渉を行なっていきたい。

※次ページへ

申し入れに引き続き、会社から収入動向について説明を受け、交渉を行ないました。主な内容は次の通りです。

【鉄道事業部門】

1. 4月のコンテナ輸送は、新型コロナウイルス感染症に伴う需要低迷等により、家電・情報機器、エコ関連物資を除く品目で計画を下回った。農産品・青果物は玉葱が北海道地区夏季干ばつ、九州地区での生育遅れ、紙・パルプは福島県沖地震の影響、食料工業品はコロナ禍による需要低迷および三幸製菓工場火災により低迷した。その結果、コンテナ全体では対計画△5億6千5百万円（94.3%）となった。
2. 4月の車扱輸送は、石油は原油価格高騰に加え、前年に比べ気温が高く推移し減送となった一方、炭酸カルシウムは配送先の追加により好調となり計画を上回った。車扱全体で対計画△4千5百万円（95.5%）となった。4月期の収入全体の合計は対計画△6億1千万円（94.4%）である。

【事業開発部門】

1. 関連事業は、新小岩マンションの2022年9月の引き渡しと販売活動を進めるほか、天竜川分譲マンション事業における共同事業者への土地引き渡しを行なう。既存開発物件のうち、老朽化やコロナ禍により収益が悪化した物件（千葉みなと、長浜、名古屋港）についてコンペ等を行ない開発の方向性を定める。外部物件の取得については、引き続き物件の取得を進める。
2. 鉄道事業は、2022年度は東京レールゲートEASTおよびDPL札幌レールゲートの開業を控え、複数棟運営による総合物流企業グループとして新たな段階に入る。営業部・総合物流部・グループ会社が一体となった共同運営を展開し、鉄道輸送への誘致および総合物流サービスの獲得を目指していく。
3. 廃止となった社宅跡地の早期収益化のため、地域需要などを見極め、再開発、売却について早期に判断を行なう。2022年度は旧前河原社宅、西伊場社宅、姫路城東社宅、直方知古社宅の開発もしくは売却を進める予定である。

会社の収入動向の説明に対して中央本部は、「営業収入は年度初から計画割れしており、そもそも計画が高かったのではないかと疑義を唱えていた。収入計画は会社が立てるものだが、目標にむかって汗するのは組合員である。次回交渉で要求の根拠を示すので誠意ある回答を示されたい」と主張しました。

これに対し会社は、「夏季手当や年末手当の支払いは業績がベースであり、事業ベースで下げるようなことはしない。会社としては、前年度下期の業績がどうであったのかを重視している。現状、計画達成は厳しい状況であることは理解して頂きたい。回答指定期日にむけて真摯に交渉を行なっていきたい」と回答しました。

昨日の申し入れにより夏季手当交渉がスタートしました。中央本部は、安全確立と輸送の確保に汗する組合員の要求の実現にむけて職場闘争と交渉を結合し、不退職の決意で臨むことを明らかにし、第1回交渉報告とします。

以上

次回、第2回交渉は6月1日(水)です。